

北海道学び推進月間の取組

十勝教育局
令和2年12月8日

北海道教育委員会では、毎年4月と11月を「北海道学び推進月間」と定め、学力向上のための各種事業に重点的に取り組むとともに、家庭学習や読書などを奨励する広報啓発活動を通して、家庭や地域における学びの取組を一層推進することにより、「確かな学力」の向上を目指しています。

春と秋の「北海道学び推進月間」では、学校や家庭、地域において様々な取組が行われました。特色ある取組を紹介しますので、今後の取組の充実を図るため参考として御活用いただければと思います。

○ 北海道春の学び推進月間の取組

学びを止めない学習指導の取組

清水町立御影中学校では、「レコーディングノート」を活用した家庭学習習慣の定着に向けた取組を行っています。ノートは毎日提出し、学習の記録だけではなく、生活面についても記入できるため、学習面・生活面の双方における生徒の課題や悩みを教員が把握、アドバイスを記入するほか、家庭と連携した丁寧な支援につながっています。臨時休業中は生徒が1週間分の時間割を作成し、学校が配付した課題に取り組んだり、予習を行うなど計画的な学習や生活リズムの維持に活用しました。ICTを活用した学習指導にも取り組んでおり、各教科の特性を生かした動画を配信するなど、オンデマンドによる学習サポートを行いました。配信後は学校全体で取組について検証を行い、ICTを活用した授業づくりと家庭学習の充実に向けて取り組んでいます。



【レコーディングノート】

○ 北海道秋の学び推進月間の取組

「探究活動」テーマとした公開研究会の開催

北海道帯広三条高等学校では、今年度「小・中学校との接続を図った探究活動」を研修テーマとした「地域連携研修」で授業改善に取り組んでいます。11月2日に実施された公開研究会では、連携校の小・中学校、高校の各先生が参加し「社会に直結した学び」を目標とした研究授業を行いました。



【研究授業の様子】

当日は國學院大學田村学教授を迎え、「受け身にならない探究活動の考え方」、「探究活動の質を高めるための方策」等について御教授いただき、授業改善に向けた新たな課題が明らかになりました。

今後は、課題の解決に向けて、校内研修のさらなる充実、探究活動を進めるための校内体制の整備等を行っていきます。

「北海道学び推進月間」標語

☆最優秀作品（最優秀賞）☆ 帯広市立帯広第四中学校2年 関井隆之さん

「学びから 広げる自分の可能性」

☆☆優秀作品（奨励賞）☆☆ 士幌町立士幌小学校4年 田中英仁さん

「勉強は 未来へつづく ゆめのカギ」

☆☆優秀作品（奨励賞）☆☆ 北海道帯広三条高等学校1年 社内駿斗さん

「学びから いずれ極まる 個々の道」

今年度もたくさんの作品を応募いただきありがとうございました。